

夫婦の夢・家族の時間 移住で手にした

CASE 1. 河上家



<プロフィール>

まずお話を伺ったのは、名古屋市から坂出市に移住された河上晋平さん。妻と長男、長女の4人家族で、移住前は建築設計に従事されていました。パティシエの経験がある妻とともに、現在は坂出市で「こぐま菓子店」を経営されています。

——まず、坂出市に移住された時期を教えてください。

2024年2月頃ですね。ちょうど引越したのが1年ちょっと前になります。

——名古屋という都市部での生活を離れて、坂出市を選ばれた決め手は何でしょうか？

実は最初から坂出市を狙っていたわけではなく、香川県全体で物件を探していたんです。その中で、私たちが希望していた条件に合う物件がたまたま坂出市で見つかったというのが決め手でした。

そもそも香川を選んだ理由は、学生時代から研究や旅行で何度か訪れていて、この土地にご縁があったんです。移住先として他の県も検討はしていたのですが、やはり実家からある程度近い距離にある方が良いだろうと判断しました。あと、妻が香川の温暖な気候をととても気に入ったのも大きな理由の一つですね。



坂出市府中町に佇む古民家を活かした店舗

念願のお菓子店を開業

——住まい探しはどのように進められたのですか？苦勞された点などもあれば教えてください

私たちは一軒家で、なおかつ敷地内でお菓子の店舗を営める物件を希望していたので、条件が限定的だったんです。そこで空き家バンクを通じて不動産業者さんと連絡を取り、何度も内覧を重ねました。結果的に、香川県に4回足を運んで、10件ほど物件を見学しましたね。物件が決定するまでに約半年かかりました。やはり理想の条件に合う物件を見つけるのは簡単ではありませんでしたが、粘り強く探し続けて良かったと思います。

——現在のお仕事について詳しく教えてください。

現在は菓子店を経営しています。妻がパティシエの経験を活かして、地域の皆さんに愛されるお店作りを心がけています。念願だった自分たちのお店を持つことができ、とても充実しています。



凜とした空気の調理場はプロの気迫が常に漂う



——移住前後で生活コストは変わりましたか？

これはなかなか単純に比較するのが難しいところですね。トータルで見ると、生活コストに大きな変化はありません。ただ、自営業を始めたこと、賃貸から持ち家になったことで生活スタイル自体が大きく変わったので、単純な比較ができないというのが正直なところです。



——平日や休日はどのようにお過ごしですか？

店舗の営業日は基本的にお店にすることが多いですね。休日は家族との時間を大切にしています。家族で旅行に出かけることも多くなりました。名古屋にいた頃は距離的に行けなかった場所にも気軽に足を延ばせるようになったのは嬉しい変化です。あとは地域の方々との交流や、地域のイベントにも積極的に参加するようにしています。こちらに来てからは、地域や子供たちの行事が多いので、そういった機会を通じて地域とのつながりを深められています。

ちなみに我が家では、晩御飯は必ず家族全員で食べるという日課を大切にしています。

——移動手段、車の必要性はいかがですか？

車は間違いなく必須だと思います。日常生活のほとんどの移動で車を使っているの。公共交通機関を利用するのは、県外など遠方への移動の時ぐらいですね。

——地域の方々との交流を通じて、何か新たな気づきや変化はありましたか？

都市部とは違った人との付き合い方が地方では重要だということを、改めて実感しました。名古屋にいた頃とは人間関係の密度や深さが全然違うんです。その中で、地域のイベントや子供たちに関わる行事に積極的に参加するようになりました。今ではそういった交流が私にとってとても貴重で楽しい時間になっています。

——移住によって得られたものと、逆に手放すことになったものがあれば教えてください。

得られたもので一番大きいのは、家族との時間ですね。仕事と生活の距離が近くなったことで、家族と過ごす時間が格段に増えました。手放したものについては、物理的な距離が変わっただけで、実際に何かを完全に手放したという感覚はあまりありません。強いて言うなら、歩いて飲みに行けるお店でしょうか（笑）



戦士の休息は息子とのオオバコ相撲



——坂出市での暮らしを点数で表すとしたら何点ですか？また、今後の展望も聞かせてください。

80点ですね。とても満足しています。

今後の展望としては、まずは事業の拡大を図りたいと思っています。そして地元の産業との関わりをより強化して、この地域に貢献できるような活動にも取り組んでいきたいですね。

——移住を考えている方へ

移住を検討している方の多くは、きっと今の環境を何か変えたいと思っているのではないでしょうか。その状況や環境を変える選択肢の一つが移住だと思います。

今の時代、必要な情報やノウハウはインターネットで調べることができます。大切なのは、移住したいと思った時がその人にとってふさわしいタイミングだということです。新しいライフスタイルのスタートを、ぜひ楽しんでいただきたいと思います。

こぐま菓子店

国産原材料を主に使い、身体にやさしく、食べた人が笑顔になるような、贈りたい誰かを思い浮かべるようなお菓子を作れたら——

そんな理念のもと生まれる様々なお菓子。一口頬張ると、ムフッと笑ってしまう美味しさ。筆者のおすすめは紅茶のクッキー。一口食べると、豊かな紅茶の風味と生地の旨みが口いっぱいに広がります。



〒762-0024

香川県坂出市府中町3325-3

営業時間：10:00～17:00

※売り切れ次第終了

定休日：日曜、月曜

駐車場：あり(4台)

